

# こども誰でも通園制度 に関わる すべての皆さまへ

市町村、都道府県、実施事業所あるいは事業実施を検討している事業所の管理者・保育者、子育て支援員研修受講者、自治体職員、保育関係団体、子育て支援関係団体、保育士養成施設等教育機関の皆さま

## 子育て支援員研修（地域保育コース）

### 選択科目 こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）

誰でも  
無料で視聴  
できます

## 研修動画のご案内

▶ ご利用はこちら\*

URL:

[https://www.murc.jp/library/survey\\_research\\_report/koukai\\_260306/](https://www.murc.jp/library/survey_research_report/koukai_260306/)

\*三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングの  
HPに掲載



### 趣旨

「こども未来戦略」に基づき、「こども誰でも通園制度」が新設されました。2025 年度に子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業として制度化し、2026 年度から同法に基づく新たな給付として全国の市町村で実施されます。

- この度、子育て支援員研修（地域保育コース）の選択科目に同制度が追加されたことを受け、計4科目の研修動画及び各種資料を作成しました。

#### 科目①.

こども誰でも通園  
制度の概要

#### 科目②.

こども誰でも通園  
制度の保育内容

#### 科目③.

こども誰でも通園  
制度の運営

#### 科目④.

こども誰でも通園制度に  
おける保護者への対応

- 本研修動画には、資格を問わず、本制度に携わるすべての皆さまに視聴いただきたい内容を含めています。子育て支援員研修での活用はもちろん、自治体職員の方、事業所の管理者・保育者の方、関係団体の方等もぜひご活用ください。

### 資格関係 留意点

こども誰でも通園制度は、保育士資格を有していない方でも、自治体（都道府県または市町村）が実施する子育て支援員研修のうち「地域保育コース 選択科目 こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）」を受講し、全ての課程を修了することで事業に従事することができます。子育て支援員研修の他のコースを修了されていても、現在、子育て支援員として働いていない場合、全ての課程の修了が必要です。

- なお、保育士資格を有しない経過措置対象の従事者（現在、子育て支援員として働いている方）については、令和8年度において本事業に従事するにあたり、習熟度チェックリストによる確認とそれに応じた研修動画の視聴が必要です。

※本研修資料の著作権は、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が有しています。

※自治体が本研修資料を活用して子育て支援員研修等を実施するほか、各事業所や個人が本制度の理解を深めるなどのために本研修資料を視聴等する以外で活用される場合は、著作権者である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社の許諾等が必要となります。

※自治体、各事業所や個人の利用であつたとしても、動画中の写真など一部分のみを切り取って加工するといった使用はお控えください。スライド全体を活用し、必ず引用元を明記してください。

## 構成

### 本動画の構成

- 子育て支援員研修以外の活用では、時間を区切って必要な箇所を視聴するなど、動画の活用場面、研修等の目的などに応じてご活用いただくことも可能です。

<b>科目①. 概要 (60分)</b>  <b>担当講師</b> 尾木まり 高辻千恵	1. こども誰でも通園制度とは	17分10秒
	2. こども誰でも通園制度の意義	16分24秒
	3. 事業を実施する上での留意事項	9分9秒
	4. 全てのこどもの育ちを応援し、全ての子育て家庭に対する支援を強化するために	10分49秒
<b>科目②. 保育内容 (120分)</b>  <b>担当講師</b> 堀科 高辻千恵	1. こどもの理解に基づく援助	22分2秒
	2. 一人一人に応じた生活・遊びの援助	13分57秒
	3. こどもが安心して過ごせる環境づくり	16分44秒
	4. こどもとの関係づくりと利用状況等を踏まえた配慮	18分26秒
	5. こども誰でも通園制度の保育内容(演習)	8分45秒 (講義・解説部分)
<b>科目③. 運営 (60分)</b>  <b>担当講師</b> 菊地加奈子 尾木まり	1. こども誰でも通園制度の業務の流れ	23分23秒
	2. 情報提供、事前面談	18分51秒
	3. 記録、保護者への報告	5分10秒
	4. 職場倫理、チームワーク・職員間の連携、共通理解	4分47秒
<b>科目④. 保護者への対応 (90分)</b>  <b>担当講師</b> 倉石哲也 奥山千鶴子	1. 保護者への基本的な対応	15分42秒
	2. 保護者とともにこどもの育ちを支えていくための関わり	22分41秒
	3. その他の留意事項	11分8秒
	4. こども誰でも通園制度における保護者への対応(演習)	8分56秒 (講義・解説部分)

## 教材

### 公開している研修教材等

- 研修動画以外にも、「シラバス」「研修動画を活用した研修方法解説書」「研修テキスト」「習熟度チェックリスト」を公開しています。

## 使い方

### 子育て支援員研修での活用

- 子育て支援員研修のうち、本動画を含む「地域保育コース 選択科目 こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)」を受講し、全ての課程を修了することで事業に従事することができます。
- 「研修動画を活用した研修方法解説書」を作成しています。動画全編の視聴・部分的視聴、講師の準備、欠席者への対応等々、実施方法の例について解説していますので、研修を企画・主催する都道府県等の皆さまには、ぜひご参照ください。

### 自治体や事業所の管理者・保育者の方

本動画を視聴することで、制度への理解を深めることができます。

- 自治体が主催して事業所を対象に研修を行う場合は、自治体の実施要綱や規定を示して、研修を行いましょう。
- 事業所が事業所内研修を行う場合も、事業所の方針や制度の実施方法を明示していきましょう。明確になっていない場合は、動画視聴後に話し合いの場を持つことも、共通認識を持ったり、取組の理解を深めたりする上で効果的です。

※自治体やこども誰も通園制度実施事業所で従事する保育者等の皆さま向けにも「研修動画の活用方法」を作成しています。動画の活用例を紹介していますので、研修の企画等にお役立てください。

▶ ご利用はこちら\* 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングのHPに掲載  
URL: [https://www.murc.jp/library/survey\\_research\\_report/koukai\\_260306/](https://www.murc.jp/library/survey_research_report/koukai_260306/)

